

みんなの大和NEWS

<印刷部数 8000部>

発行/中野区大和区民活動センター運営委員会
編集/みんなの大和NEWS編集委員会
住所/〒165-0034 中野区大和町 2-44-6

TEL/03-3339-6125 FAX/03-3339-6126
集会室予約/03-3339-6141
Email/nakano_yamato@coast.ocn.ne.jp



「大和朗読の会」

年齢に、負けてたまるか! 『大和友愛会』



中野区の100歳以上の方々の数は、162名にも上ります(2020年統計)。この方々から見れば、我々70代・80代なんてまだまだ若造です。これからも、自分の好きな事や楽しい事を続けるために、現在66名が元気に参加しています。
大和友愛会会長/津軽真理子さん



60歳以上なら誰でも大歓迎です!

《親睦のための事業です》

- 研修ツアー
毎年、都内や周辺の観光地で開催。
- お楽しみ会
ビンゴゲームや合唱で楽しいひと時を。
- 歩こう会
区内の名所・旧跡を歩いて巡ります。
- 奉仕会
大和中央通りを中心に、清掃活動。



●研修ツアー 2023年3月「東京湾クルーズ」



●歩こう会 2022年3月「哲学堂公園の花見会」



●健康麻雀サークル



●囲碁・将棋サークル



●写友会 「大和ギャラリー展示会」



●奉仕会



●輪投げの会

《趣味を活かすサークルです》

- 健康麻雀サークル
“賭けない・急かさない”をモットーに、頭と指を使って認知症予防!
- 囲碁・将棋サークル
初心者には、丁寧に教えてくれます。
- グラウンドゴルフサークル
身近な公園で、ルールも簡単なのですぐにプレーができます。
- 輪投げの会
毎年「大和地区まつり」で「輪投げ競技大会」を開催し、好評を得ています。
- 歌声サークル
ピアノの伴奏で楽しく歌っています。
- 写友会
年2回、撮影した作品を「大和ギャラリー」で展示します。メンバーは現在11名。



年会費1000円で、どのサークルにも参加できます。

参加希望の方は、松澤勇治さん(副会長)までご連絡ください。 ☎080 (2076) 9307

●大和区民活動センター運営委員会のホームページも、ぜひご覧ください。
<http://www.nakano-yamato.gr.jp/> 左の二次元コードが利用できます。





ご報告します。

9月の「敬老の集い」に続いて、10月には「地区まつり」が無事に開催されました。皆さん、楽しんでいただけましたか。

キッズ・プラザ美鳩『キッズ夏まつり』

キッズ・プラザ美鳩では、8月26日(土)に地域のボランティアの方に協力をしていただき、『キッズ夏まつり』を開催いたしました。ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、射的、輪投げ、型抜き、くじ引きなど、子どもたちは縁日を楽しみました。時間を前半と後半に分けましたが、制限を緩和し保護者の方も一緒に楽しめるイベントとしました。夏休み最後の土曜日の開催でしたが、子どもたちが楽しい時間が過ごせたのではないかと思います。また、保護者の方も一緒に楽しみ、子どもたちの成長を見ていただく良い機会になったと感じました。(中谷さん)



恒例の敬老イベント『敬老の集い』

敬老の日より1週間早い9月11日(月)に、44名の参加者で開催されました。<第1部>野方警察“ふれあいポリス”の「振り込め詐欺撲滅コント」毎回お馴染みの詐欺師役のポリスと、騙され役の女装ポリスが、中野区の詐欺被害の現状に続き、新手詐欺の手口と対応策を、わかりやすくコミカルに演じました。

<第2部>山本先生の大人気「イス体操」イスに座ったままで、頭から手足の先まで鍛えられるキメの細かい体操でした。山本先生の人気の理由は、体操の最中や合間に語りかける話術にあります。今回も最後まで笑いの絶えない楽しい時間に、参加者は大満足でした。終了後、アンケートを書いてくださった方々には、お土産がプレゼントされました。



<令和5年度>公共バス実証運行の『パネル展示・説明』を開催

令和4年度に行われた、大和町を走る公共バスの実証運行の検証を踏まえ、令和5年9月19日から始まる実証運行の『パネル展示・説明』が9月11日(月)当センターで開催されました。午前と午後2時間ずつ行われ、来場者からは「停留所や運行本数を、もっと増やして欲しい」という意見が多かったそうです。

同時に行われた「高齢者割引証の発行」では、83名の方が受け取られました。皆さん、大和町を走るバスが楽しみなのですね。



来てね！見てね！

大和の催し

*コロナの感染状況によっては中止になる場合があります。

12月3日(日)

～武蔵野音楽大学学生による弦楽四重奏～

<第8回>『大和クリスマスコンサート』

●時間／13：00～14：10(12：45開場)

●会場／当センター地下レクホール

●出演／吉田翔音(ヴィオラ) 荒木七海(ヴァイオリン) 樋口花音(ヴァイオリン) 高橋まりあ(コントラバス)さんらによる弦楽四重奏。

●演奏内容／クラシック・ポップス・クリスマス音楽など。

●募集／申込先着50名(未就学児・小学生は保護者の方の同席が必要です) ●参加費／無料 ●募集期間／11月13日(月)10：00～11月24日(金)16：00まで、電話かメールを当センター事務局で受付ます。



*ファミリーコンサートではないので、お子様の泣き声により、周りのお客様にご迷惑がかかる時は、観賞をご遠慮いただく場合もあります。

令和6年1月1日(土)

八幡神社恒例『初詣甘酒提供』

●時間／00：00～02：00

●会場／八幡神社境内

コロナ禍のため4年ぶりの開催です。今年の当番町会の西部自治会の皆さんが、初詣にいらっしゃる皆さんのために、甘酒の無料サービスを行ってくださいます。新しい年の始まりを温かい甘酒でお迎えください。



■主催・問合せ／八幡神社 ☎(3330) 6377

おうち保育園なかの大和『夏まつり』

8月18日(金)『夏まつり』が、午前と午後の2回に分けて開催されました。午前の部は園児たちと先生が、作り物のタコ焼きやお菓子が並ぶ「お店屋さんごっこ」をしました。2歳児がお店の人になり、年下の園児たちの面倒をみる微笑ましい姿がありました。午後の部は、保護者たちが集まった16：40頃から始まり、最初は全員が輪になって「盆踊り」をしました。そして、この日メインの「スイカ割り」です。スイカと一緒に記念撮影をして、園児たちが「スイカ割り」に挑戦しましたが、硬いスイカはなかなか割れません。参加していた2人のお父さんの協力で、やっと割れたスイカを切って全員でいただきました。

楽しい遊びが色々あって、美味しいスイカも食べられて、園児たちにとって思い出に残る『夏まつり』だったと思います。



『<第48回>大和地区まつり』前半のご報告

「大和地区まつり」後半は次号1月号で報告します。

大和町最大のイベント『大和地区まつり』が10月8日(日)の「ダンスパーティー」で始まりました。翌9日(月・祝)には「ソフトボール大会」と「卓球大会」が予定されていましたが、雨天のため「ソフトボール大会」は残念ながら2年続けての中止になってしまいました。

華やかに「地区まつり」開幕『ダンスパーティー』

10月8日(日)13:00～「大和地区まつり」のオープニングイベントとして、「ダンスパーティー」が当センターで開催されました。社交ダンスは、色とりどりの衣装を着こなしたペアの方々が、ワルツ・タンゴなどの曲に合わせて優雅に軽快にステップを踏んでいました。チアダンスの“ティガーズ”も、年齢層ごとに可愛いダンスからエネルギッシュなダンスまで、美しいフォーメーションで会場を盛り上げてくれました。オープニングを飾るにふさわしい、華やかなパーティーでした。



去年以上の参加者が出場！『卓球大会』

10月9日(月・祝)例年体育の日に行われている『卓球大会』が、今年も明和中学校体育館で行われました。今年も参加者が62名と多かったため、A～Dの4グループに分けられ、それぞれのグループはミックスダブルスで優勝を競いました。

結果、Aグループは武田・佐々木ペア、Bグループは尾崎・大浦ペア、Cグループは畠山・三原ペア、Dグループは岩本・嘉手納ペアが優勝を手に入れました。

各グループの試合終了がバラバラのため、グループ毎に表彰と閉会式を行い、今年の『卓球大会』は無事に終了しました。中学生と高齢者の卓球を通じての交流は、見ていて微笑ましく感じた大会でした。



Aグループ優勝
武田・佐々木ペア

Bグループ優勝
尾崎・大浦ペア

Cグループ優勝
畠山・三原ペア

Dグループ優勝
岩本・嘉手納ペア

『啓明スポーツフェスティバル』

9月16日(土)『啓明スポーツフェスティバル』が行われました。紅白に分かれての勝負はありませんが、個人対抗の徒競走と、学年ごとにクラス対抗競技があります。2年生の競技はデカバン競争。大きなパンツの左右に一人ずつ入り、二人一組で走ります。バトンタッチ(?)に手間取ったり、パンツの片方に二人で入ってしまったり、足が速くても勝てるとは限らないのが面白いところ。練習では一度も勝てなかった2組が圧勝し大喜び!負けてしまったクラスでは悔し涙を流す子も。応援にも力が入っていました。先生方はおそろいの「けいしょうまるくん」シャツを着用。学校全体で一体となり、盛り上がるイベントとなりました。(野本さん)



にじいろ保育園中野野方『うんどうかい』

10月14日(土)早稲田通り公園で09:00から『うんどうかい』がスタートしました。そよかぜ組(1歳児)の親子競技「となりのトトロ」、ふたば組(2歳児)も親子競技「まねまねでんしゃ」、うみ組(3歳児)は「ダンス」、そら組(4歳児)の「パラバルーン」、たいよう組(5歳児)は「リレー」と「ダンス」を披露しました。他にもクラス混合競技の「かけっこ」や保護者競技の「玉入れ」そして、大きなパンツを親子ではいて走る「幼児親子競技」が締めを飾りました。気持ちのいい秋晴れの下で、パパやママと一緒に競技をした園児たちにとって、最高の『うんどうかい』になりました。



パパとママも頑張った!七海保育園『親子運動会』

10月7日(土)晴天のもと美鳩小学校の校庭にて『親子運動会』を開催しました。当日は家族の人に見てもらえる嬉しさと、緊張が入り混じった表情でやってきた子どもたちですが、競技が始まると元気いっぱいのリレーや、笑顔あふれるダンスを披露してくれました。親子競技では、一緒に走ったり抱っこしてもらったりと、ふれあいを楽しむ微笑ましい姿も見られました。

今年は阿波踊りの「胡蝶蓮」の皆様をお呼びし、皆で楽しみ後半も元気に頑張りました!年長児恒例の「竹のぼり」では、熱く温かい声援があふれる中、自分の目標に向かってのぼっていった子どもたちの姿に、感動をもらった一日となりました。(成田先生)



皆さまのご参加、待っています! 健康体操カトレア

毎月第1月曜日は「みんなでワイワイ／ポッチャ」(無料)

- 時間／13:30～15:30
- 会場／当センター地下レクホール
- 講師／長野誠先生(スポーツボランティア)
*2024年の1月はお休みです。

毎月第3月曜日は「椅子を使った体操」

- (無料) ●時間／13:30～15:30
- 会場／当センター2階洋室2・3号室
- 講師／山本明子先生(中野区トリム体操連盟会長)



中町会の松本和久氏が、 交通栄誉章「緑十字銀章」を受章。



「長年にわたり、地域の交通安全活動の先頭に立ってご尽力を戴いた松本和久氏の受章は、関係者すべての喜びでございます。これも、ひとえに松本和久氏の交通安全に対する情熱はもとより、関係各位のお力添えの賜物と深く感謝いたしております」。野方交通安全協会会長／村澤儀雄

***交通栄誉章「緑十字銀章」とは**
長年、他の運転者の模範として、安全運転の推進に多大な功績があった者に対して行われる表彰です。

YAMATO GALLERY 大和ギャラリー

●大和区民活動センター1階ホール

展示予定

- 11月18日(土)まで
大和町の有名人/現代畫のバイオニア「**國井誠海**展
- 11月20日(月)～12月2日(土)
「<第10回>**伊望会**書画展」
- 12月4日(月)～25日(月)
「**クリスマスがいっぱい!**」
- 1月9日(火)～19日(金)
「**新春の飾り展**」

*展示名は仮称、展示期間は変更になる場合もあります。

切手を切って整理するボランティア活動 大和すたんぷクラブ 《参加者随時募集》

- 日時／毎月第2木曜日(予約不要・祝日休み) 14:00～15:30
- 会場／当センター2階洋室2・3号室
整理していただいた切手は換金の上、ボランティア基金に積み立てています。

針・お灸・按摩 三療サービス

- 日時／毎月第3木曜日 09:30～
- 場所／当センター3階和室1・2号室
- 費用／900円(45分)
- 受付電話番号／3339-6141
受付は当日09:00から電話受付のみで、先着14名様に限らせていただきます。日本手拭2本と、バスタオルを持参。

伝言板

《センターの年末年始休館日》
12月29日(金)～2024年1月3日(水)
の期間は休館いたします。

地域のコミュニティカフェ。 カフェカトレア 《スタッフ募集》

- 日時／毎週水曜日(祝日休み) 11:00～14:00 *12月27日はお休みです。
- 場所／当センター1階ホール
- メニュー／コーヒー・紅茶のみ 100円



<まちなかサロン>傾聴サロンやまと

“心に寄り添う”がモットーの傾聴ボランティアと、楽しいおしゃべりしませんか!

- 日時／毎月第1木曜日(予約不要・祝日休み) 13:30～14:30
- 会場／当センター2階洋室2・3号室
- 参加費／200円(ドリンク・茶菓子)



2018年に開催した「お細工物作品展 巻+式十六人展」



大浦さんが指導する「繭玉の会」

「初孫のお祝いに作る繭玉には、草履を作った元気に歩けるようになど、作品ごとに意味合いがあるのですよ。一つ一つの作品に作る人の想いが詰め込まれている繭玉。大切な人を想いながら作ってプレゼント出来たら素敵ですね。」

「初孫のお祝いに作る繭玉には、草履を作った元気に歩けるようになど、作品ごとに意味合いがあるのですよ。一つ一つの作品に作る人の想いが詰め込まれている繭玉。大切な人を想いながら作ってプレゼント出来たら素敵ですね。」

「初孫のお祝いに作る繭玉には、草履を作った元気に歩けるようになど、作品ごとに意味合いがあるのですよ。一つ一つの作品に作る人の想いが詰め込まれている繭玉。大切な人を想いながら作ってプレゼント出来たら素敵ですね。」



大和の マイスター 63 ひと針に願いを込めて

大浦昭枝さん

つるし雛教室「繭玉の会」の講師をされている大浦昭枝さんへお話しを伺いました。つるし雛を教え始めて15年程経つ大浦さんは最初、お友達同士で集まって本を参考に作品を作っていました。そのうち本格的に作品を作るようになり、自由

